

展覧会スケジュール

◆ 開館時間

午前9時～午後5時 ※入館は閉館時刻の30分前まで

◆ 休館日

月曜日(休日の場合は開館)／年末年始(12月28日～1月4日)

※臨時に休館・開館することがあります。

◆ 観覧料

一般……………300円(団体:200円、年間パスポート:1,030円)

高校生・大学生・65歳以上……150円(団体:100円、年間パスポート:510円)

小学生・中学生……………100円(団体:50円、年間パスポート:300円)

※障害者手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は半額になります。※団体は20名以上。

※展覧会により観覧料が異なる場合があります。



◆ 交通案内

● 電車をご利用の場合

東武アーバンパークライン(野田線)

「岩槻駅」から徒歩約10分

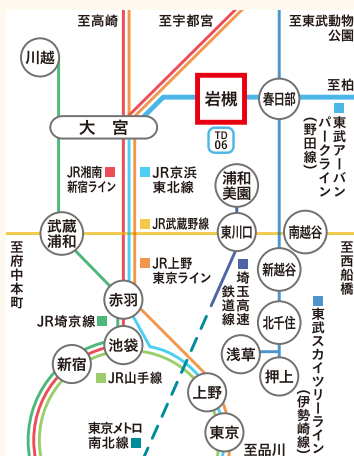
※大宮駅から岩槻駅までの所要時間は約12分です。

● 車をご利用の場合

東北自動車道「岩槻IC」出口から

約5.5km、車で約12分

※駐車場は、普通自動車用28台、車いす用2台、乗降スペースは、大型バス用2台分があります。なお、にぎわい交流館いわつぎとの共用です。



特集
展示

見る、知る、学ぶ! 岩槻の人形学

2023 4.29 [土・祝] - 7.2 [日]

日本有数の人形産地“人形のまち”である、さいたま市岩槻区。岩槻が“人形のまち”になるまでの歴史や、岩槻で作られる人形とその製作工程について、10個のポイントを紹介しします。意外と知らない岩槻の歴史や人形作りについて、一緒に学んでみませんか。



「五月晴」鈴木賢一 昭和時代後期

2023年度 展覧会スケジュール

04 — 05 — 06 — 07 — 08 — 09 — 10 — 11 — 12 — 01 — 02 — 03

特別
企画展

中村信喬 (仮)

2023 7.29 [土]

9.10 [日]

伝統と技術を継承しながら、常に“挑戦”を続ける、人形師・中村信喬(1957～)。過去から現在に至る中村氏の作品を紹介しながら、「人形」の未来について考えます。



中村信喬氏



「星夜」中村信喬
令和3年(2021) 個人蔵

常設展

埼玉の人形作り 展示室1

県内で作られた人形に加えて、製作道具や材料なども展示しています。



人形作りの道具(刷毛)



人形作りの様子(面相描き)

特別展

岡本玉水 (仮)

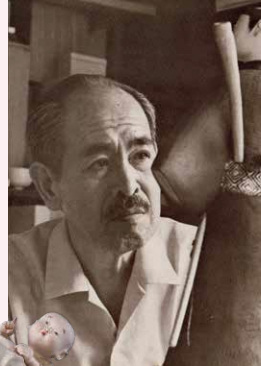
2023 10.7 [土] - 12.3 [日]

昭和初期の人形芸術運動を語るうえで欠くことのできない岡本玉水(1898～1972)。玉水とは如何なる人形作家であり、人形界にどのような足跡を遺したのか。作品を通してその生涯を追う回顧展です。



岡本玉水
('岡本玉水人形新作展'
リーフレットより)

ほらから
「同窓」岡本玉水
昭和15年(1940)



企画展

商家に伝わるお雛さま (仮)

2024 1.27 [土] - 3.24 [日]

江戸時代に華開いた雛祭りは、武家や公家のみならず庶民の間にも広がり、その中心的な担い手であった商家でも盛大に祝いました。本展では、当館のコレクションから、商家に由来する雛人形とその魅力を紹介しします。



内裏雛 昭和時代

常設展

コレクション展示 日本の人形 展示室2

当館の所蔵品のなかから、雛人形や御所人形、加茂人形など様式美にあふれる人形を展示しています。



御所人形 雛合 江戸時代